



【薪】

針葉樹 (主にスギ、サワラ) 1束 200円

広葉樹 (サクラ) 1束 300円

広葉樹 (クヌギ、コナラ) 1束 400円

広葉樹 カゴ車1台 約50束 10,000円

【炭】

準備中

【ウッドチップ】

燻製用 (サクラ、コナラ) 1袋 100円

その他の用途でご利用の場合はご相談ください。



まとまった量をご検討の方は、お気軽にお問い合わせください。

* こども自然公園へのアクセス *



<電車&バス利用の場合>

相鉄線「二俣川駅」南口より徒歩15分、
または、相鉄バス1番乗り場から
「左近山団地」または「東戸塚駅」行きにて
「万騎が原中央」下車徒歩3分

<自動車>

保土ヶ谷バイパス「南本宿」出口より
5分(駐車場完備)

こども自然公園の



薪

を使って

公園の森を育てよう

横浜市指定管理者

特定非営利活動法人こども自然公園どろんこクラブ

【お問い合わせ】 〒241-0834 横浜市旭区大池町6-5-1
こども自然公園どろんこクラブ 電話 045(352)2820
(火、金、土、日、祝 9:00~17:00)
ホームページ <http://www.doronco-club.com>

こども自然公園は、かつては薪炭林として生活に利用される雑木林や湧水のせせらぎ、谷戸の水田といった、自然が広がっていました。

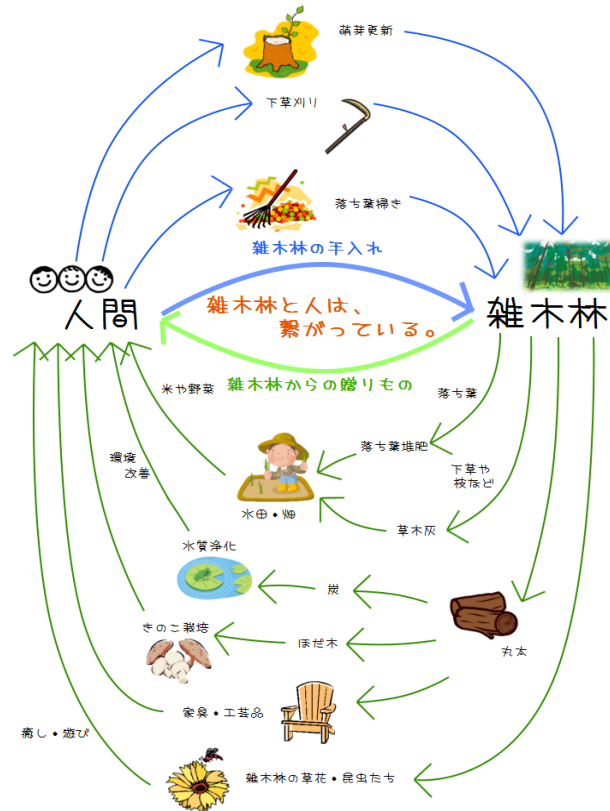


1963年の大池の航空写真です。池の周辺には雑木林と水田が続いています。

電気やガスが普及するにしたがって、ご飯を炊いたりお風呂を沸かしたり暖をとったり、落ち葉は堆肥を作ったりと日常的に活用していた雑木林は、次第に使われなくなり、雑木林に手を入れることがなくなりました。

雑木林物語

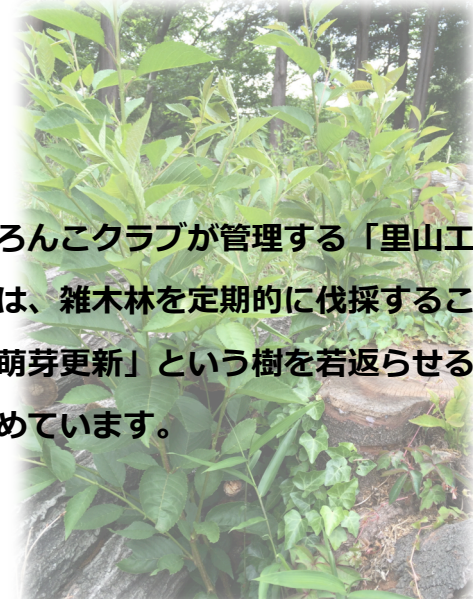
手を入れることがなくなった雑木林は、どんどんと樹が年をとり「老木」や「高木」になり、「倒木」等の危険も増してきました。



私たちは、こうした管理をする中で発生する伐採木を、捨てることなく、太い幹の部分は「薪」として、細い枝は「ウッドチップ」として、また「炭」や「しいたけのほだ木」として、無駄のないよう利用しています。

市民の皆さんにも、私たちの趣旨をご理解いただき、ぜひ使っていただきたいと思います。

萌芽更新をしてひこばえが出ているサクラ



どろんこクラブが管理する「里山エリア」では、雑木林を定期的に伐採することで、「萌芽更新」という樹を若返らせる管理を進めています。

樹を若返らせることで、どんぐりが豊かに実ったり、樹液が豊富に出ようになり、樹液が大好きな昆虫が増えるなどの効果が期待できます。

また、倒木等の危険も減少します。

